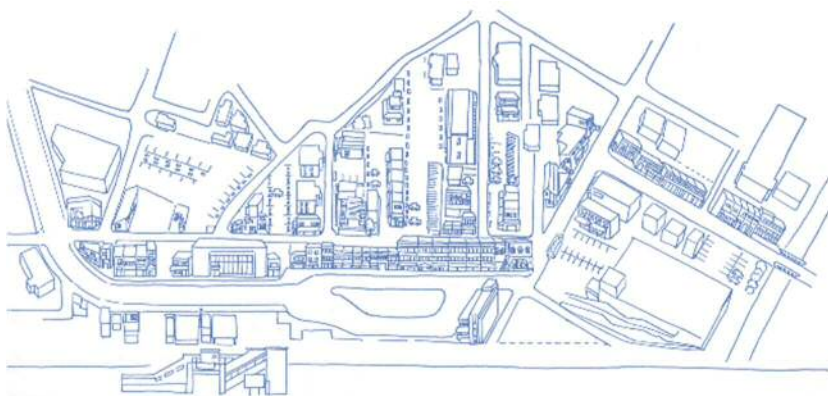


# 武里エリアビジョン デザイン会議

## 活動報告(第5回・最終)

令和4年3月30日に第5回「武里エリアビジョンデザイン会議」を開催しました。

本会議は、武里駅西口周辺におけるリノベーションまちづくり※の実施に向けて、今後のまちのイメージを共有することを目的としています。



※リノベーションまちづくりとは

遊休不動産や公共空間などの空間資源、地域資源、産業および人材といった既存ストックを活用し、地域のコミュニティの衰退など都市や地域の課題解決を図りながら、まちに新しい価値や魅力を生み出すまちづくりの手法です。

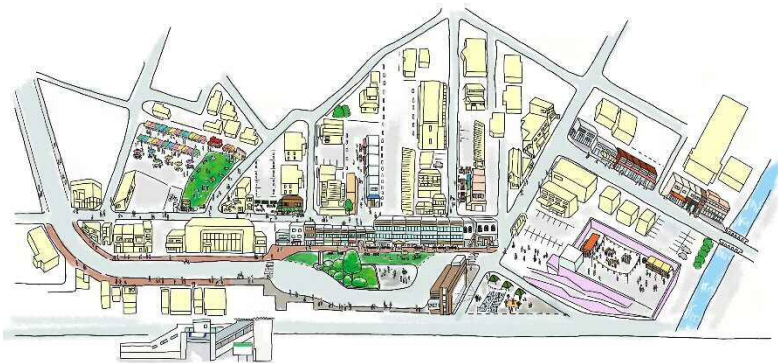
第5回会議では、武里まちづくり検討会の皆さんにもご出席いただき、これまでの活動の振り返りと、まちのイメージの共有、キャッチフレーズについての意見交換を行いました。武里まちづくり検討会とは、武里エリアのまちづくりを推進するために地域の有志で構成された組織です。メンバーの中には初めてお会いする方もいたため、はじめに、出席者全員の自己紹介を行いました。その際には、武里の好きなところやまちづくりに対する思いについて語っていただきました。

次に、職員によるこれまでの活動報告を行いました。

活動報告では、本会議の目的を再確認するとともに、会議の様子を写真で振り返りました。そして、ワークショップでいただいた意見やアイデアをまとめた「まちのイメージ図」を確認しました。「まちのイメージ図」では、これまでにご意見をいただいた武里駅西口ロータリーとその裏通りをメインにアイデアを反映しています。イメージ図には、裏通りへ通り抜ける通路を利用して人が移動している様子や、芝生の広場でステージ、キッチンカー、フリーマーケットやマルシェなどのイベントを楽しむ風景などを描きました。これらのイメージは、一例ではあります。武里に暮らしている人も、その他の地域に住んでいる人も思わず立ち寄りたくなるような駅前



### 武里駅西口周辺 まちのイメージ



※武里エリアビジョンデザイン会議においてメンバーの皆さんからいただいたアイデアを反映したものです。実際の地図や今後の取組みとは異なる場合がありますのでご了承願います。

の様子をイメージしています。

その後、まち全体を表すキャッチフレーズについては、意見交換を行った結果、キャッチフレーズの在り方も含めて、再検討することとなりました。

昨年6月から始まった本会議も、今回で最後となります。

これまでにメンバーの皆さんからいただいた意見を活かしながら、引き続き、武里駅西口周辺のリノベーションまちづくりに取り組んでまいります。